

# 生まれの非鉄業界人

# 2022



権田金属工業社長

## 権田源太郎氏

### よく考え、よく見ながら

「よく考え、よく見ながら経営に取り組むことの大切さを伝えることで後継者を育成したい」と意気込む。その抱負からは自身の長年にわたる経験を基に築き上げた経営観が透ける。

1973年、トーマン(現豊田通商)に入社。繊維や銅電線の営業部門に携わった。入社当初は覚える内容が多く、時には怒られることもあったが工夫しながら懸命に習得したという。この時のことを「本当に勉強になり、貴重な経験だった」と振り返る。



社長就任後、懇親会で職場仲間と(後列中央)

78年に権田金属工業に営業担当の取締役に就任。初めて役員として人を使うこと、決断することが求められた。不慣れなため失敗もあったが、経験するうちに考え方が変わり徐々に乗り越えていったという。

83年に社長に就任してからもバブル崩壊やリーマン・ショック、東日本大震災など多くの難題に直面。需要構造の変化への対応に迫られたが、その中でも経験から時代の流れを捉えて克服した。今も新規需要を模索し、「実現に向けて調査を進める」と前を向く。(50年2月6日生まれ、神奈川県出身)